



あなたの生活と行政をつなぐ

Saku

L
I
F
E
ライフ

広報佐久

今月のトピックス

平成30年2月



平成30年2月の出来事



「老人福祉計画・第7期介護保険事業計画」(案)の答申

2月9日、佐久市介護保険事業計画等策定懇話会の金澤秀典会長より、平成30年度から32年度の「老人福祉計画・第7期介護保険事業計画」(案)が柳田市長に答申されました。

市では「豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり」を基本理念とした答申書の内容を基に、総合的に高齢者福祉施策を推進してまいります。



佐久市男女共同参画推進事業者表彰式で3事業者を表彰

2月9日、佐久市における男女共同参画の推進に、積極的に取り組んでいる事業者の表彰式を執り行いました。

笑楽穂、学校法人佐久学園、榎山工業株式会社の3事業者は、適性に応じた就業の選択による女性の活躍や、子育て世代の希望に応じた多様な働き方の促進など、ワーク・ライフ・バランスの推進を先進的に行っています。男女ともに働きやすい職場づくりが一層拡大していくことを期待しています。



佐久市オリジナルウェディングパネルでの 記念撮影サービスがスタート

結婚という人生の新たな門出を迎えるお二人に、婚姻届を提出した瞬間をいつまでも記憶にとどめていただけるよう、オリジナルウェディングパネルをご用意しました。2月14日(水)のサービス開始から大勢の皆様にご利用いただき、ご好評をいただいています。

また、提出いただいた婚姻届を和紙にカラーコピーをして、記念の品としてお渡しするサービスも同日より開始しました。



「ショパン国際ピアノコンクール in ASIA」出場報告

2月19日、「第19回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA アジア大会【ソロアーティスト部門】」に全国大会から選抜されて出場し「奨励賞」を受賞された渡辺 香花さんが佐久市役所を訪れました。

渡辺さんは「世界的に有名な審査員の先生の前で演奏できる機会を思い切り楽しみました。」と感想を述べられ、大会では悔いのない演奏ができたそうです。

また、佐久市長からはお祝いの言葉と共に、佐久市芸術文化振興激励金を交付しました。



「全日本高等学校書道コンクール」出品報告

2月22日、「第23回全日本高等学校書道コンクール」に出品し大賞（最高賞）のひとつ「魏^ぎ霊^{れい}蔵^{そう}造^{そう}像^き記^き賞」を受賞された、野沢南高等学校2年生 清水 紗英さんが、市役所を訪れました。

清水さんは、「全国規模の大会で大賞を受賞できるとは思っていなかった。8月の信州総文祭には今回よりも大きな作品を出品するので、頑張って制作に取り組みたい。」と意気込みを語られていました。

また、佐久市長からはお祝いの言葉を添えて、佐久市芸術文化振興激励金を交付しました。



ママさんバレーボール全国大会出場報告 市長表敬訪問

3月9日から大阪市で行われる「第29回全国家庭婦人バレーボールいそじ大会」に出場する、「佐久」チームの皆さんが2月23日(金)に柳田市長を表敬訪問されました。

「いそじ大会」は監督を含めメンバー全員が50歳以上の方で編成されたチームで戦う大会です。

熱戦となった県予選会では、「絶対に全国に行くんだ!!」という強い気持ちと、地元佐久から駆けつけてくれた大応援団の声援が体を動かし、勝ち上がることができました。チームは試合ごとに強くなってきており、県大会の時よりさらに自信をつけてきている。全国大会の目標はメダル獲得」とママさんらしく力強くも笑顔で語っていただきました。

全国大会では、全ての選手の活躍とすばらしい思い出づくりができるように期待しています。



「エストニア祭」を開催しました

2月25日、2020年東京オリンピック・パラリンピックの佐久市がホストタウンであるエストニア共和国を紹介する『エストニア祭』を開催しました。

このお祭りでは、こころのミュージカルによるエストニアを舞台としたミュージカルをはじめ、FMさくだいらの公開生放送番組として、大相撲元大関で佐久市親善交流大使の把瑠都さんや駐日エストニア大使館参事官さんなどの皆様によるエストニアを紹介するトークショー、北欧・エストニア音楽のミニコンサートなどを行い、大勢の市民の皆さまにご来場いただきました。

また、同会場において、エストニアの食品や雑貨等の紹介や販売を行い、エストニアの食文化や民芸品などに触れていただきました。